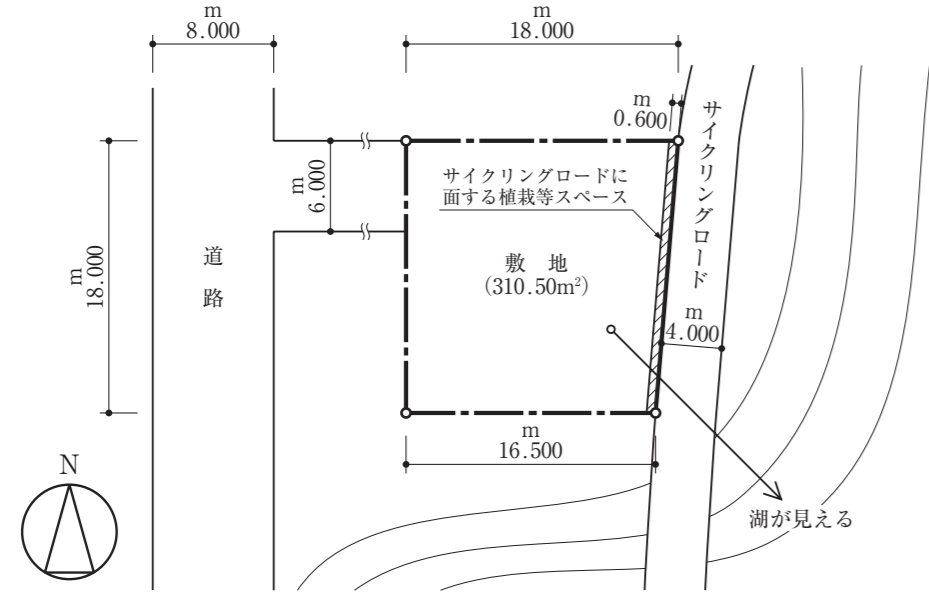


設計課題 「景勝地に建つ土間スペースのある週末住宅(木造2階建て)」

1. 設計条件

ある地方都市郊外の東南の方向に湖を臨む景勝地において、自転車を楽しむ家族が、自転車を保管・整備するとともに、自転車の仲間を招いて集うことのできる団らんのある土間スペースのある週末住宅を計画する。計画に当たっては、次の①～⑤に特に留意する。①土間スペースは、玄関を兼ねるものとする。また、隣接して屋外テラスを設け、玄関とは別に自転車を支障なく直接屋外テラスに持ち出すことのできる出入口も設ける。②同一棟内に自動車車庫を設け、土間スペースに隣接して配置し、直接行き来できるようにする。③西道路及びサイクリングロードから土間スペースまで、屋外スロープを計画する。④1階部分の各要求室(土間スペース、自動車車庫及び浴室を除く。)の床高は、地盤面から500mm以上とする。⑤建築物の耐震性を確保する。

- (1)敷地
ア. 形状、道路との関係、方位、「道路に面する植栽等スペース」等は、下図のとおりである。
イ. 都市計画区域及び準都市計画区域以外の区域内にあるが、景観保全のため、建ぺい率の限度は50%、容積率の限度は100%とする。
ウ. 地形は平坦で、道路及び隣地との高低差はなく、地盤は良好である。
エ. 電気、都市ガス、上水道及び公共下水道は完備している。



(注) サイクリングロードに面する植栽等スペース(斜線部分)
ア. 敷地のサイクリングロードに接する部分の長さの40%以上の部分に、奥行き0.600mの植栽を計画する。
イ. 植栽を計画していない部分には、「住宅等へのアプローチ」、「門」等を設けることができるものとし、「軒部分及びびさし部分」は突き出してもよい。
敷地図(縮尺: 1/500)

- (2) 構造、階数及び建築物の高さ
ア. 木造2階建とする。
イ. 建築物の最高の高さは10m以下、かつ、軒の高さは7m以下とする。
(3) 延べ面積
必ず「160㎡以上、190㎡以下」とする。
(床面積については、自動車車庫の部分は算入し、ピロティ、玄関ポーチ、屋外テラス等は算入しないものとする。)
(4) 家族構成
夫婦(40歳代)、子ども2人(男子小学生、女子小学生)
(5) 要求室
下表のすべての室は、必ず指定された設置階に計画する。

Table with 3 columns: 設置階 (Installation Floor), 室名 (Room Name), and 特記事項 (Remarks). It lists rooms for the 1st and 2nd floors, including living areas, dining/kitchen, bedrooms, bathrooms, and a bicycle garage.

(注) 1階の廊下の有効幅は、1,200mm以上とする。

(6) 屋外施設等

Table with 2 columns: 屋外施設等 (Outdoor Facilities) and 特記事項 (Remarks). It details requirements for an outdoor terrace and a ramp.

2. 要求図書

- a. 下表より、答案用紙の定められた枠内に記入する(寸法線は、枠外にはみだして記入してもよい)。
b. 図面は黒鉛筆仕上げとする(定規を用いなくてもよい)。
c. 記入寸法の単位は、mmとする。なお、答案用紙の1目盛は、4.55mm(部分詳細図(断面)にあつては、10mm)である。
d. シックハウス対策のための機械換気設備等は、記入しなくてもよいものとする。

Table with 2 columns: 要求図書( )内は縮尺 (Requirements) and 特記事項 (Remarks). It lists drawing requirements for floor plans, elevations, sections, and area tables.

下書欄 (目盛4.55mm)

Registration information fields including 会員番号 (Member No.), 氏名 (Name), and 受験地 (Exam Location).